

# 日本鐵鋼協會記事

## 1. 昭和 23 年度第 15 回 (臨時) 理事會報告

日時 昭和 24 年 1 月 22 日 (土) 13 時~16 時 會場 協會々議室

出席者 (會長) 山岡 武, (副會長) 志村清次郎, (理事) 芥川 武, 菊地浩介, (前會長) 吉川晴十, 三島徳七, (常務委員) 石原善雄, 谷口光平, (主事) 金谷三松

協議事項 I. 昭和 24 年 4 月 2 日第 34 回通常總會に於ける表彰者員數決定の件 (決定) 原案通り各賞階 1 名宛賞金は 2 名宛とし, 賞階には青銅製のもの呈し従來の副賞添付は取止むること, 又賞金は多少増額のこととす, II. 同上表彰者候補者推薦の件 (決定) 次回理事會迄意見を纏むること, III. 見學工場選定の件 (承認) 原案に依り會社え交渉を進むること, IV. 2 月 10 日に燃料協會, 日本鑛業會と連合にて聯合軍總司令部天然資源局地質探鑛部技術顧問フランク・エイチ・リード博士を招聘し講演會及茶話會開催の件 (決定) 實施のこと, V. 文部省遠示科學研究費の件 (決定) 次の件提出のこと, a. 銑鐵の脱硫法 佐野幸吉君, b. 高壓操業とガスタービンに依る熔鑛爐製銑法の改良 山岡 武君, c. 酸素製鋼法の究 吉川晴十君, VI. 来る 4 月號より會誌を 32 頁より 52 頁に増加することにし必要紙量を其筋へ申請の件 (決定) 原案通り, VII. 入退會者其他會員異動の件 (承認), VIII. 昭和 23 年度 12 月分收支決算の件 (承認)

## 2. 昭和 23 年度第 16 回理事會報告

日時 昭和 24 年 2 月 9 日 (水) 16 時 30 分~20 時 30 分 會場 協會々議室

出席者 (會長) 山岡 武, (副會長) 志村清次郎, (理事) 芥川 武, 菊地浩介, 佐々木吉備三郎, 松永陽之助, 湯川正夫, 横山均次, (前會長) 俵 國一, 松下長久, 三島徳七, (監事) 田中清治, (常務委員) 石田四郎, 石原善雄, 佐々木清, 谷口光平, 俵 信次, (研究部會長) 里村伸二, (主事) 金谷三松

協議事項 I. (春季) 第 37 回講演大會開催日程の件

第 1 日 4 月 4 日 (月), 第 2 日 4 月 5 日 (火) 工場見學

第 3 日 4 月 6 日 (水), 第 4 日 4 月 7 日 (木) 講演會

(決定)

通常總會及表彰式は 4 月 6 日午前 11 時 10 分~正午まで

II. 講演大會案内狀に關する件, (決定) 出席費 100 圓 (學生 50 圓), 工場見學場所 (原案通り 17ヶ所)。

第 1 日 4 月 4 日 (月) の見學

第 2 日 4 月 5 日 (火) の見學

班別	見 學 場 所	集 會 時 刻
1	東 都 製 鋼 (砂町) (150 名)	午前 9 時 30 分
	大 阪 鐵 板 (平井) (150 名)	午後 1 時
2	日 産 重 工 業 (砂町) (150 名)	午前 9 時 30 分
	石 川 島 造 船 所 (150 名)	午後 1 時
3	日 本 金 屬 産 業 (王子) (60 名)	午前 9 時 30 分
	日 本 特 殊 鋼 管 (戸田) (150 名)	午後 1 時
4	東 京 製 鋼 (川崎) (150 名)	午前 9 時 30 分
	日 本 冶 金 工 業 (川崎) (150 名)	午後 1 時

班別	見 學 場 所	集 會 時 刻
5	大 同 製 鋼 (鹿島田) (150 名)	午前 9 時 30 分
	三 菱 川 崎 機 器 (鹿島田) (150 名)	午後 1 時
6	日 本 鋼 管 (鶴見) (150 名)	午前 9 時 30 分
	三 菱 横 濱 造 船 所 (150 名)	午後 1 時 30 分
7	三 機 工 業 (川崎) (150 名)	午前 9 時 30 分
	日 本 發 條 (磯子) (170 名)	午後 1 時
A	高 砂 鐵 工 (志村) (60 名)	午前 9 時 30 分
	日 鐵 富 士 製 鋼 (60 名)	午後 1 時
8 B	理 研 發 條 鋼 業 (30 名)	午前 9 時 30 分
	東 芝 (鶴見) (30 名)	午後 1 時

III. 表彰者, 改選役員選定の件, 次回迄に研究し置くこと。

IV. 昭和 23 年度收支決算及昭和 24 年度收支豫算編成の件 (承認)。

V. 入退會者其他會員異動の件 (承認), VI. 日本鐵鋼協會寄贈資金取扱規則制定の件 (次回までに研究し置くこと)。

## 3. 昭和 23 年度第 17 回理事會 (臨時) 報告

日時 昭和 24 年 2 月 19 日 (土) 13 時~18 時 30 分 會場 協會々議室

出席者 (會長) 山岡 武, (副會長) 志村清次郎, (理事) 芥川 武, 菊地浩介, (前會長) 俵 國一, 松下長久, 吉川晴十, 三島徳七, (監事) 田中清治, (常務委員) 谷口光平, (主事) 金谷三松

協議事項 I. 輸入洋書に對する處置 (承認) 編集委員會の原案通り, II. 大會見學班別及役員の職務分担の件 (承認) 原案通り。

4. 昭和 23 年度第 2 回評議員會及第 1 回各資金委員會報告

日時 昭和 24 年 2 月 19 日(土) 13 時~18 時 30 分 會場 協會々議室

出席者 (會長) 山岡 武. (副會長) 志村清次郎. (理事) 芥川 武, 菊田浩介. (前會長) 俵 國一, 松下長久, 吉川晴士  
三島德七. (監事) 田中清治. 役員の委任出席 8 名. (評議員) 黒田泰造君, 梅津七藏君, 室井嘉治馬君, 菊田多  
利男君, 鹽澤正一君. 評議員の委任出席 71 名. 出席者合計 出席者 93 名/總員(役員 15 名, 評議員 100 名)

議事 I. 來年度改選監事 1 名選舉(決定) 笹部 誠君. II. 來年度改選評議員 50 名の候補者選定(決定).

今回改選評議員候補者芳名(五十音順)

伊藤 正夫君	石田 四郎君	上野建二郎君	海野 三朗君	梅津 七藏君	大谷米太郎君	岡村 武君
嘉村 平八君	香春三樹次君	桂 弁三君	川村吟次郎君	菊田多利男君	絹川武良司君	葛 誠四郎君
桑田 賢二君	小林佐三郎君	小平 勇君	齋藤 彌平君	佐藤 知雄君	里村 伸二君	澤村 宏君
芝崎 邦夫君	始關 伊平君	島村 哲夫君	須永己代治君	角野 尙德君	瀧澤 工君	永島菊三郎君
柳 武君	富山英太郎君	永野 重雄君	西村 秀雄君	錦織 清治君	蜂谷 茂雄君	服部 宗三君
花岡 元吉君	平岡 富治君	廣田 壽一君	廣瀬 政次君	藤井 寛君	本多光太郎君	町永 三郎君
的場 幸雄君	三鬼 隆君	宮下格之助君	村田 巖君	室井嘉治馬君	望月 要君	森山 達郎君
山田良之助君						

(備考) 今回留任の評議員芳名

新谷 哲治君	網谷 俊平君	荒井 宏君	井村 竹市君	伊丹榮一郎君	伊藤 隆吉君	池田 正二君
石原寅次郎君	石田 求君	石原米太郎君	石原 善雄君	今里 廣記君	大塚 萬丈君	大原 久之君
大元 博君	甲藤 新君	金森 九郎君	池田 重君	木村幸次郎君	葛目 義武君	栗本 順三君
黒田 泰造君	久保田 豊君	佐野 幸吉君	笹部 誠君	志村 繁隆君	鹽澤 正一君	紫田 晴彦君
鈴木 治光君	園田 一夫君	田中 國雄君	竹内 保資君	竹迫 常榮君	立山 重紀君	谷口 光平君
谷村 照君	武田 修三君	豊田喜一郎君	中山 育雄君	西山彌太郎君	萩原 巖君	原 繁造君
濱住松二郎君	馬場 狂介君	原田猪八郎君	平世 將一君	藤村 哲之君	眞島 正市君	村上武次郎君
藪内周三郎君						

III. 第 34 回通常總會に於ける表彰者選定(決定)

服部 賞牌受領者

日本製鐵株式會社取締役 廣畑製鐵所長 工學士 葛 誠 四 郎 君

服部 賞金受領者

扶桑金屬工業株式會社鋼管製造所 研究課 理學士 下 川 義 雄 君

日本製鐵株式會社八幡製鐵所 技術研究所 工學士 吉 川 丞 一 君

香村 賞牌受領者

日本鋼管株式會社 理事 川崎製鐵所副所長 工學士 富 山 英 太 郎 君

香村賞金(第 9 條適用)受領者

日本金屬産業株式會社 常務取締役 王子工場長 小 田 繁 君

日本曹達株式會社 新發田工場長 進 藤 久 雄 君

渡邊 賞金受領者

株式會社日本製鋼所 室蘭製作所 熔鋼工場長 工學士 近 藤 八 三 君

日本特殊鋼株式會社 製鋼部熱管理課長 技師 野 村 正 君

俵 賞 受 領 者(優等學術論文)

東北大學選鑛製鍊所助教授 工學博士 三 本 木 貢 治 君

「鐵と鋼第 33 年 7, 8, 9 月號, 酸化鐵の還元平衡に關する研究」

IV. 日本鐵鋼協會寄贈資金取扱規則制定(承認)但し字句の修正を要するものは理事會へ一任のこと.

V. 昭和 23 年度收支決算及昭和 24 年度收支豫算(各資金のものを含む)一二修正の上承認.